

平成19年度行政評価(平成18年度実施計画事業)

No.	事業名称	所属名称	事業説明	事業指標	H18年度 決算額 (単位:千円)	事業 の 必要 性	事業 の 優先 性	事業 の 経済 性	事業 の 有効 性	事業 の 公平 性	合計	評価結果の具体的理由	仕分け 結果	評価結果
11	厚木市総合計画第二期基本計画(あつぎハートプラン基本計画ハート)策定事業	企画政策課	あつぎハートプラン基本計画が平成19年度をもって終了することから、基本構想に定めた将来都市像に沿って進むべき平成20年度からの第二期基本計画の策定を行う。	-	4,237	-	-	-	-	-	-	新総合計画の策定に向けた取り組みを新たに進めていくため。		廃止
92	交通災害共済事業	交通安全課	市民に広く制度を紹介し、加入を促進したことにより、交通事故に遭った市民に交通災害共済見舞金を支払うことによって金銭的な支援を行うことができた。 加入者数 70,778人	総人口に対する交通災害共済加入率 31.71%	7,316	3	3	3	3	3	15	事業が開始された昭和42年に比べると、現在では民間による保険が充実しており、加入者が減少傾向となっていることから、廃止を検討する必要があるため。	不要	廃止
103	あつぎの鳴く虫復活事業	環境総務課	失われつつある鳴く虫の音色を身近な場所で復活させるため、昆虫たちの生息環境の整備及び増殖に努めることから実施を予定していたが、雨天のため中止となった。	参加者数 H18は雨天のため中止	0	3	3	3	3	4	16	目的に対する事業の妥当性、成果が見られないため、廃止を検討すべきである。		廃止
104	里山こどもの遊び場整備事業	環境総務課	市街地に近在する里山を整備し、市内に生息する昆虫の増殖を図り、子どもたちに自然とのふれあいの場を提供した。	増殖場整備箇所 1箇所	442	3	3	3	3	3	15	民間企業(土地所有者)が独自に事業を展開するに至ったため、市としての事業は廃止とする。		廃止
132	商業ベンチャー事業	商業振興課	商業起業家を発掘し、創業支援を行うことにより、地域経済の活性化を図った。	応募者数 3人	0	3	3	3	3	3	15	事業の開始から5年が経過したが、地域経済の活性化に結びつく商業起業家の発掘・育成に至っていない状況から、廃止を検討する必要があるため。	不要	廃止